

事業の効果を検証

まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議

平成29年度第1回目の会議を、5月30日に菊陽町役場で開催しました。会議では、平成28年度事業の内容や目標値の達成度などを町が説明し、委員からは、子育て支援についての質問や、町民の防災や高齢者福祉に対する関心を認識し、共有することの大切さなど、多くの意見が出されました。

荒井勝彦会長は、「暮らしやすさへの総合支援が必要。委員からの意見を踏まえ、事業を着実に進めていただきたい」と結びました。



会長の発言に耳を傾ける委員の皆さん

丈夫な歯を作るために

フッ化物洗口が始まりました

平成26年から町で行われているフッ化物洗口が新年度を迎え、町内の保育園、幼稚園、認定こども園の年長児、小・中学校で順次開始されています。

フッ化物洗口とは、丈夫な歯質を作るための虫歯予防法の一つで、フッ化ナトリウム水溶液を口に含んで1分間のプクプクうがいを行っています。フッ化物洗口をきっかけに、各家庭でも虫歯予防を意識して歯磨きを行い、将来虫歯や歯周病に悩まない快適な生活を送れるようにしましょう。



プクプクうがいをする菊陽南小児童

いっぱい抜いたぞ！

主催講座「ゴボウ掘りとかきあげうどん」

生涯学習課主催講座「ゴボウ掘りとかきあげうどん」が5月20日、きくちふるさと水源交流館で行われました。

参加者は町内在住の親子22人。ゴボウ掘りを初めて体験する町民も多く、最初はなかなか引き抜くことができず苦戦していました。農家の村上公治さん（菊池市）からのアドバイスやサポートを受けて、参加者全員がたくさんのゴボウを掘ることができました。

ゴボウ掘り体験後は調理室へ移動し、採れたてのゴボウをさっそく調理。ピーラーでカットする係、揚げる係、盛り付

ける係など役割分担し、参加者全員で協力してサクサクのかきあげを作りました。作ったかきあげをうどんに乗せて実食すると、参加者は自分で掘って調理した新鮮なゴボウの味に大満足。おなかいっぱいになるまで食べながら交流を深めました。

参加者は「ゴボウをたくさん掘れてよかった。またやりたいです」「ゴボウ掘りは力を使って疲れたけど、かきあげうどんで元気が出ました。他の人とも仲良くなれて良かったです」と笑顔で話しました。



1



3

1村上さんの畑でゴボウ掘り体験を行った参加者一同2身長より大きなゴボウを引き抜きました3両手で力いっぱい、垂直に引き抜くのがポイントとアドバイスを受けました



## 県の文化財指定を目指して

### 津森神宮甲斐宮司とお法使屋会が表敬訪問

益城町津森神宮の甲斐喜三男宮司と津森神宮お法使屋会前会長中村保久さん(戸次)、新会長嶋田修一さん(益城町)、調査協力者の矢野誠也さん(幸川)が5月17日、町長を表敬訪問しました。一同は『津森神宮「お法使祭」調査研究事業報告書』を贈呈。報告書は県の文化財指定を目指し、お法使祭の記録保存と祭りの価値を明らかにするために3年かけて作成されました。甲斐宮司は「お法使祭は地域の人々の心を結ぶものです。ぜひ活用してください」と話しました。



報告書を贈呈する津森神宮の甲斐宮司と皆さん

## 元気で一緒に頑張りよう

### 「南白水会」がボランティア活動

南部町民センターの講座生有志20人が5月25日、西原村の仮設住宅を訪問しました。部屋に閉じこもりがちなお年寄りに楽しんでもらおうと、ひょっこり踊りやケーナ演奏、マジックや歌謡、トランペット演奏などバラエティに富んだ演目を披露しました。

集会所に集まった35人の入居者は、演奏に合わせて手拍子をしたり、三味線の伴奏で歌ったりと一緒に盛り上がりました。最後は「お互いに前を向いて、笑顔で頑張っていきましょう」と励まし合いました。



参加者全員で元気にピース

## 熱気溢れる優勝争い

### 4小学校運動会

雲一つない晴天に恵まれた5月28日、菊陽中部小学校、菊陽北小学校、武蔵ヶ丘小学校、武蔵ヶ丘北小学校で運動会が開催されました。

それぞれの運動場では、多くの保護者が見守る中、徒競走や技巧走、リレー、応援合戦、大玉転がし、玉入れ、組体操などの競技や演技が繰り広げられました。子どもたちは、本番までの練習の成果を十分に発揮して、学年を超えて一致団結し優勝を目指しました。

武蔵ヶ丘小学校は「心と力を合わせて みんなが主役 スマイル運動会」が運動会のスローガン。5年生児童によるタイヤ引き競技など、独自の団体競技で会場は大いに盛り上がり、子どもたち一人一人の笑顔がはじける運動会となりました。

菊陽中部小学校では、プログラムの最後に5・6年生児童による組み体操が行われました。16人でピラミッドを作るなど、上級生の力強い表現に会場から大きな歓声と拍手が送られました。

太陽が照りつける中、日差しに負けない子どもたちのまぶしい笑顔が溢れる一日となりました。



1ソーランの最後に全員でポーズ 2応援団長の熱のこもった応援 3力強く走る子どもたち 4協力して大玉を運びました